

あいち福祉センター

昌南町社会福祉協議会 広報

Ohnan Council of Social Welfare



vol.190

2023.1.6
January

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 in 昌南町



事例検討の様子



三二クラスの対応

11月9日(水) 出羽公民館で「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練in昌南町」を開催しました。町内で初めての開催でしたが、地区社協・民生委員・ライオンズクラブ・災害ボランティア登録者など66名の方が参加していただき、災害発生を想定したロールプレイを行いました。また、講義ではいつ起こるかわからない災害に対して日頃からどう備えておけばよいか、日野ボランティア・ネット山下弘彦講師よりとてもわかりやすく教えて頂きました。

新年のご挨拶	2
除雪対策について	3
コミュニティ・ボラ活動について	4
ボランティアの日について	5
権利擁護支援員スキルアップ研修について	6
歳末たすけあい募金助成活動について	7
地域支え合い会議活動状況について	8
ひとり暮らし高齢者の会について	9
寄付金のお礼、絵手紙紹介、職員募集について	10





新年のご挨拶

社会福祉法人邑南町社会福祉協議会

会長 日野原 哲夫

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい令和五年の新春をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より社会福祉協議会の事業や活動に対しまして、格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染対策で大変な年となりましたが、政府による「全国旅行支援」が行われ、全国各地の観光地で観光客でにぎやかになり、各地でイベントも行われるようになりました。

今年は、新型コロナウイルスの感染が一日も早く終息し、明るい平和な年となることを願うところでございます。さて、地域福祉をめぐる情勢は非常に厳しくなっています。

少子高齢化の進行や過疎化に伴う人口減少、ライフスタイルや価値観の多様化、就労や家族機能の都市化現象、経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化等により、地域を取り巻く環境は大きく様変わりしています。

こうした情勢の中、地域福祉に求められるものはますます複雑多様化していくものと思われれます。

邑南町社会福祉協議会では、地域社会において民間の自主的な福祉活動の中核となり、地域づくりや就労支援、そして地域住民の皆様、関係機関・団体の皆様と協議して地域福祉を担っていく調整力・行動力がこれまで以上に求められていると感じています。

地域の皆様が幸福で安心した生活ができるようにするために個人や家族だけではできない生活上の問題や課題を解決していく事が社会福祉の目的であります。

そのためには、町行政をはじめ各地区社会福祉協議会、民生児童委員協議会、町内の福祉法人や医療法人、老人クラブ連合会等、地域福祉を目的とする団体と連携し、課題を共有し町民の皆様のニーズに添えていく事こそ使命だと思えます。

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる安らぎのある地域づくり、ふる里づくりを目標に、私たち社会福祉協議会は、役員一丸となって取り組んで参る所存でございます。

町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



除雪対策 降雪に備えましょう!

社会福祉協議会では、役場福祉課と連携して「ひとり暮らし高齢者等に対する除雪の対策」について対応を行っています。各地区社協や自治会等では地域住民の「共助」による地域除雪システムが構築されています。

ひとり暮らし等高齢者に対する除雪の対策について

ひとり暮らし等高齢者に対する除雪の対策について			
町道		役場建設課	
生活道	町道から自宅までの私道	① 近隣相互の助け合いでの対応 ② 集落・班・自治会での対応 ③ 地区社協での対応 ④ 地区除雪ボランティアでの対応（地域による）	
家屋周辺	自宅裏側等 (家屋周辺の雪ずり)	① シルバー人材センター ② 業者等	
	自宅の屋根の雪下ろし	① 業者等	
地域での除雪対応一覧			
□羽地区	阿須那地区	高原・布施地区	出羽地区
・□羽地区社協 ・□羽をてごおする会	・あすな地区応援隊	・高海スノーバスターズ ・銭宝のくらし応援隊	・出羽自治会
市木地区	田所地区	井原地区	中野地区
・市木お助け隊（仮）	・上田所自治会 ・四つ葉自治会 ・西鱒淵自治会	・井原地区社協	・中野地区社協 ・中野人材センター
矢上地区	日和地区	日貫地区	
・大沢区自治会 ・力沢区自治会	・日和地区社協	・日貫地区社協	

60歳を過ぎたら 邑南町シルバー人材センターへ

活かせる
経験値



働きがいの
ある日々

入会資格

- 邑南町在住の60歳以上の方。
- まだまだやる気のある方。
- 健康で働く意欲のある方ならどなたでも入会することができます。

お問い合わせ
お申し込み先

邑南町シルバー人材センター Tel 0855-84-0123
邑南町高見 485-1 邑南町社会福祉協議会内

誰もが集える居場所 それが「コミュニティ・ボンズ」

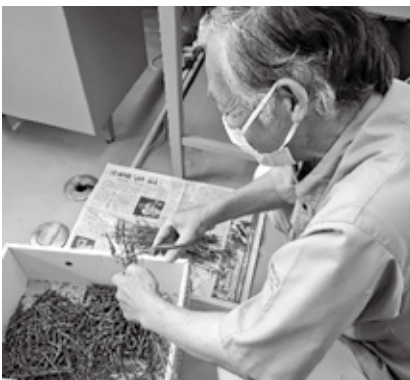
コミュニティ・ボンズとは…

誰もが（属性、性別、年齢など関係なく）気軽に立ち寄り、なんでも相談できる「場所」と趣味や余暇活動などで交流しながら楽しめる「空間」をみんなでつくる取り組みを行っています。

邑南町社協西部サービスセンター相談室にて毎週1回（水曜日）午前中に活動をしています。



カーポプリ



年間活動として、カーポプリを作りました。

あんしん生活支援事業

『しあわせの餅つき交流会』



2020年から広がった新型コロナウイルスによるパンデミックによって、自粛やステイホームが推奨されるようになり、社会・経済の情勢に大きな影響を与え続けています。地域において、この2年半以上にも及ぶコロナ禍で、行事や活動が思うように出来ず「地縁の脆弱化」が深刻な課題となり「ひきこもり」「閉じこもり」の問題が加速し生活に困窮する人も少なくありません。コミュニティ・ボンズでは、「コロナ禍に負けない」を合言葉に餅つき交流活動を行い町内の生活に課題を抱える人や不安をお持ちの方が少しでも、安心して新年を迎えて良い年となるように願いを込め、またコミュニティ・ボンズ活動の啓発も合わせてお餅などの配布事業を行いました。



「出来る人が」「出来るときに」「出来るだけを」
自分にできることから始めてみよう！

今年は457名が『ボランティアの日』の活動に参加！



矢上地区



日和地区

社会福祉協議会では、毎年11月11日から12月10日までの邑南町地域福祉推進月間にあわせて11月の第2土曜日を「邑南町ボランティアの日」と定め、それぞれの地域の環境美化活動を実施しています。今年は、11月12日（土）を中心に、地区社協や自治会、ライオンズクラブ、老人クラブ、婦人会、スポーツ少年団、一般住民等のみなさまのご協力により、約457名の参加がありました。

「ボランティアの日」の活動は、住民自らすすんで参加することで、さまざまな人と知り合ったり、共に助け合い協力することでつながりを広げ、地域力の底力を高めていただく活動のひとつとなっています。ボランティアは自分にできることから始められる身近な活動です。社会福祉協議会では、この活動をきっかけにボランティアの輪が地域の中に広がり、誰もが安心して暮らすことができる地域となることを願い今後も推進していきます。



田所・出羽地区



阿須那地区

権利擁護支援員フォローアップ研修を開催しました!

令和4年12月4日(日)中野公民館で、『権利擁護支援員スキルアップ研修』を開催しました。日頃から権利擁護に対して熱意を持って活動されている10名の方が参加されました。講義やグループワークなどを通して、一人ひとりの権利を守ること(権利擁護)について学びを深める機会となりました。

今やスマートフォンは生活になくてはならない存在になり、便利な機能がたくさんある反面、そこにはトラブルもつきものです。しかし、認知症の方や障がいのある方は、自分一人の力でトラブルに対処することが難しい方もいます。そういったトラブルから身を守るため、地域で見守る仕組みづくりの大切さについて、勉強しました。



時 間	講座カリキュラム	講 師
9:40~10:00	地域共生社会の実現に向けて ・地域共生社会の実現に向けた町の取り組み、動向 ・成年後見制度利用促進に向けての対策	邑南町役場 福祉課
10:00~10:30	権利擁護とは ・日常生活自立支援事業と成年後見制度 ・個から地域づくりへ	邑南町社会福祉協議会
10:40~12:10	後見実務について ・後見人になれる人、なれない人 ・後見人にできること、できないこと	島根西部法律事務所 木暮 孝 氏
12:10~13:00	休憩	
13:00~13:50	成年後見制度のここが聞きたい! ロールプレイングQ&A ・グループに分かれ、テーマに沿って意見交換・質疑応答	
14:00~15:30	お金や時代とうまく付き合っていくには ・知的障がい、精神障がいの方にも分かりやすいお金の使い方 ・通販、キャリア決済の被害やトラブルを防ぐために	さかた社会福祉事務所 阪田 健嗣 氏
15:40~16:40	市民(町民)後見活動の実際 ・大田市成年後見支援センターのしくみ ・市民後見活動のやりがい・大変なこと	大田市成年後見支援センター 水田 雄二 氏 市民後見人 佐野 史朗 氏

邑南町が掲げる“一人もとりこぼさない”町づくりを実現していくためには、何らかの課題を抱え当たり前の生活を送ることが難しい人たちを地域で支えていく仕組みが大切です。特別な資格や経験は必要なく、自分も“地域のために力になりたい”が何をすればよいか分からないなどと感じている方はぜひ権利擁護支援員活動を一緒にやってみませんか? 興味がある方は下記までお問合せください。

歳末たすけあい募金助成活動

交流会 地域歳末交流会



みなさまからお寄せいただいた「歳末たすけあい募金」を財源として、各地区社協主催で交流会や餅等の配布が行われました。コロナ禍の中、今年から交流会を再開した地域や自粛した地域でも、餅等の配布が行われました。



配布



おせち料理配食

12月31日（土）、ひとり暮らし高齢者の方などを対象に「おせち料理」と「絵手紙」を届けました。

今年は227名の方が申し込まれ、年の瀬の訪問に感謝の言葉をいただきました。各地区の民生委員から健やかなお正月をと、困った時には相談して下さいと伝え、関係づくりが出来ました。



支え合い会議活動状況



阿須那地区



R元年より支え合い会議を開始！
R2年12月に発足した「あすな地区
応援隊」は、「安心して暮らせる町づ
くり」（地域共生社会）を目的とし、
支え合い会議と協定を結び、応援隊の
活動を全面的に支援しています。



【活動内容】

- ・あすな地区応援隊
（有償ボラ）
- ・アンケート調査
- ・地域の課題把握
- ・活動の進捗状況確
認

【今後の課題】

- ・未着手等の活動へ
の取り組み
- ・応援隊の活動の充
実活動支援
- ・PR(周知の方法)

活動状況



地域課題解決演習
大学生×阿須那地区



コア会議

阿須那地区のめざすところ

これまでの、支え合い会議の成果を踏まえう
えで地域共生社会を目指し、阿須那地域支え合
い会議・あすな地区応援隊・自治会・自主防災組
織、等と連携・協働し、連絡を密にして活動を展
開していきます。これを充実させるために、役職
が偏らないように1人1役運動を図り、地区民み
んなで取り組める仕組みづくりを作っていきます。
人口減少が進んでいますが、「元気で明るい阿須
那」を目指して、これからも頑張っていきます！



日和地区



R元年より支え合い会議を開始！
日和地区社協が主体となり、ひよ
り会ヒワココなどあらゆる地域団
体と日和地域の課題について協
議・検討しています。



【活動内容】

- ・アンケート調査
- ・寄り合い処『ひよ
り会』
- ・地域の課題把握

【今後の課題】

- ・お助け隊（生活支援）
の設立
- ・活動内容の周知

活動状況



ひより会



スタッフ会議

日和地区のめざすところ

日和地区では寄り合い処『ひより会』をはじ
め2年が経ちました。毎週1回みんなで顔を合わせ
いろいろな話をする中で、介護予防や地域との
つながりづくりができています。地
域に集まる場ができ、今後はそこであがってきた
個々の課題・問題を吸い上げ課題解決にむけての
お手伝いができるよう生活支援体制構築へ取り組
んでいきたいと考えています！

ひとり暮らし高齢者「むくのき会」

ほたる会



11月30日（水）口羽公民館でほたる会の忘年会を開催しました！27名の方に参加していただき、フィンランドの話聞き、モルック体験を行い大いに盛り上がりました！！

【講演】

『フィンランド講習会』

『モルック体験』

講師：生涯学習課 仁柿 雅裕 氏

ベிக்க・サカリ・ユンテラ 氏

いなほ会



12月7日（水）出羽公民館にて、いなほ会の忘年会を開催し46名の方に参加していただきました。

「特殊詐欺モデル地区」ではマジックを交えながら、被害状況等を教えていただきました。歌謡ショーでは、一緒には歌えないので手拍子等で、年末らしい忘年会になりました。

【内容】

「特殊詐欺抑止モデル地区」について

出羽駐在所 石飛 氏

「上田康彦&万里子歌謡ショー」

上田 康彦氏 万里子氏

さつき会



12月2日（金）矢上交流センターにて、さつき会の忘年会を開催し、50名の方にご参加いただきました。駐在さんによる『交通安全・防犯』をテーマにマジックやオリジナル曲を交えての講話を聞きました。その後、ビンゴ大会も行いみなさんの笑顔がたくさん見ることのできた一日となりました。

【内容】

『交通安全・防犯』について

講師：井原駐在所 永田昭博 氏

日貫駐在所 田中 大 氏

出羽駐在所 石飛茂明 氏

